

H3 ロケット打上げ成功についての知事コメント

本日午後5時30分、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）及び三菱重工業株式会社が開発したH3 ロケット5号機による「みちびき6号機」（準天頂衛星）の打上げが、鹿児島県の種子島宇宙センターにおいて、成功しました。これにより4回連続の打上げ成功となり、今後の更なる安定運用を期待します。

今回軌道に投入された日本版全地球測位システム（GPS）を担う「みちびき6号機」は、高精度測位システム（ASNAV）の実証を行うためのアンテナが搭載されており、ASNAVにより測位衛星の位置と時刻の推定・予測精度が向上し、地上での測位精度も高まるとされています。

本県には、H3 ロケット開発・製造拠点である三菱重工業株式会社をはじめ、関係のサプライヤーが集積しており、H3 ロケットの機体やエンジンが製造されております。今回の打上げ成功は、県内の中小サプライヤーにとって大変意義深いことであり、これを起爆剤として本県の航空宇宙産業が更なる発展を遂げることを期待します。

本県としましては、航空宇宙産業を、本県を支える産業として、地域の行政、支援機関、業界団体及び大学で構成する「あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム」を核に、地域一体となって、引き続きしっかりと支援してまいります。

2025年2月2日

愛知県知事 大村秀章